

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2023 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」仙台富沢校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			法令を遵守したスペースを確保しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			法令で必要とされる配置数に加え、児童指導員を1名以上、および専門職員（常勤換算による算定）を配置しております。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			教材や室内環境は、設備に危険な箇所がないか、チェックしながら支援をしております。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			保護者様からの要望や意見、ご利用者様のご様子等を、朝礼・終礼及び適宜職員全体で共有し、その都度改善のための会議を行っております。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者様へ満足度アンケートを年1回実施し、業務改善につなげております。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			当社ホームページにて公開しております。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在は、利用者様・他事業所（同法人）の二者評価を行っております。第三者による外部評価については、必要に応じて実施を検討してまいります。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			発達支援研究所主催のテーマ研修や事例検討会を月1回程度行っております。また、県内に在職の言語聴覚士・作業療法士・公認心理師等の専門職を講師とした勉強会を年4回程度実施しております。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			契約時、計画期間ごとにアセスメントを行った上で、個別支援計画を作成しています。また、個別支援計画作成時には従業員全員で会議を開き、様々な意見をもとに作成しております。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			発達支援研究所と協同で作成した、発達段階に応じたアセスメントシートや太田ステージ評価を取り入れております。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			担当以外の指導員が支援に入る機会を設け、多様な視点から支援ができるように心がけ、適宜専門職からの助言を受けております。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			お子様の意欲や興味関心を大切にしながらプログラムを組み、保護者様とのフィードバック内容を随時取り入れております。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休暇の際は、主に苦手分野の定着が図れるように支援しております。また連続した日付でご利用

					の際には、お子様の意欲が削がれないよう、内容を工夫しております。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		お子様の状況や保護者様のニーズに応じて、個別支援計画を作成しています。また、集団を意識した学習・S S Tの内容を個別プログラムに取り入れております。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		朝会やそれぞれの空き時間に、情報共有及び補助等の役割を確認しております。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		終礼の際に、その日に担当をしたご利用者様の様子や保護者様からのお話について共有する時間を設けております。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		個別支援計画と照らし合わせて、毎回評価を行い、次の支援に活かしております。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		6か月ごとに保護者様モニタリングを実施しております。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○		お子様の発達段階や課題に応じて、様々な活動を組み合わせております。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		主に児童発達支援管理責任者が参加し、会議の場所や時間帯によっては、担当指導員も参加しております。参加が難しい場合には会議前後に情報共有を行っております。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○		保護者様のご要望に応じて、情報共有を図ったり、随時見学を受け付けたりしております。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	医療的スタッフがないので、医療的ケアが必要なお子様の受け入れは行っておりません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		保護者様のご要望に応じて、情報共有をしております。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		連絡帳等を用いて、情報共有ができる体制を整えております。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		事業所に訪問いただいたり、研修等に参加させていただいたりしております。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○		年2回程度、児童館のイベントに参加させていただいております。また、保護者様のご要望によっては連携をいたします。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○		積極的に参加する機会を設けております。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		支援後の限られた時間の中で簡単なやり取りを行っています。また、保護者様のご要望に応じて面談の時間も設けております。

	⑳	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			支援をご見学いただいたり、支援後の簡単なフィードバックを行ったりしております。また、保護者様のご要望に応じて、相談支援を行っております。
保護者への説明責任等	㉑	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に具体例を挙げながら、丁寧に説明しております。
	㉒	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			支援前や支援後に、保護者様と話す機会を意識して設け、ご要望に応じて相談支援を行い、お気持ちに寄り添いながらご助言しております。
	㉓	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		現在、父母の会はありません。又、今年度は、コロナの感染防止のため「ママカフェ」を行いませんでしたが、例年、「ママカフェ」を開催し、保護者様同士が談話できる機会を設けております。
	㉔	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			重要事項説明書の中に、苦情受付窓口に関する内容を記載させていただいております。頂いた苦情は、職員全体で共有し、迅速かつ適切に対応しております。
	㉕	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			年4回の事業所通信を配布し周知しております。また、内容により、詳細の掲示及び管理者よりご利用者様・保護者様に口頭でお伝えしております。
	㉖	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報に関する書類等は鍵付きキャビネットに保管しております。
	㉗	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			ご利用者様に対しては、視覚的アプローチを導入し、保護者様に対しては、口頭説明だけで難しい時は、文書で説明する等の配慮しております。
	㉘	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		ご要望があれば、保護者様の了承を得た上で支援の様子を公開致します。
非常時等の対応	㉙	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			マニュアルを作成し、年3回以上の事業所内訓練の実施や外部研修に参加しております。保護者様には事業所内掲示等を通して周知しております。
	㉚	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			定期的に避難訓練を実施しています。又、実施内容を閲覧できるようにしております。
	㉛	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			マニュアルを策定し、研修を年1回以上実施しております。
	㉜	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			マニュアルを策定し、研修を実施しております。保護者様へは、契約時に説明をおこなっております。又、保護者様の承諾を得た上で、個別支援計画に記載させていただく事になっております。
	㉝	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			フェイスシートでアレルギーの有無を確認し、該当物質との接触が起こらないよう留意しております。新たなアレルギー物質に関しても従業員に周知し留意しております。
	㉞	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット事例が起こった際は、ヒヤリハットの報告書を作成・保管の上、職員間で検討・共有・対策し再発防止に努めております。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2023年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」仙台富沢校 保護者等数（児童数）：39(40) 回収数：31 割合：79%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	25	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・運動系の活動のときはスペースが狭いと感じる。 ・遊びの種類によってはスペースがたりないかも。 ・座学は問題ないかと思います。 →日々、環境面へのご理解を賜り感謝申し上げます。限りあるスペースでの活動ではございますが、引き続き安全に配慮して活動して参ります。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	30	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・専門性がすごい。 →今後もご利用者様・ご家族様に満足いただけるよう、各職員の専門性を活かしながら支援提供をして参ります。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	17	11	4	
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	30	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・個人の苦手とされている所を、荒れずに達成させてくれるので、最後まで引きずらずに終わることができ、本当にすごいと思います。そのため本人の伸びがすごい！！ →ありがとうございます。今後も楽しんでいただける支援をご提供しながら、苦手なことの軽減を図って参ります。
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	30	1	0	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	13	16	
保護者への説	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	31	0	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	30	1	0	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	30	1	0	

明 等	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	13	17	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	28	3	0	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	30	1	0	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	24	6	1	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	30	1	0	
非 常 時 等 の 対 応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	24	7	0	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	13	14	3	無回答 1
満 足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	24	4	0	無回答 3 ・様々な活動を楽しんでいます。 →苦手な分野だけでなく、多面的なご成長を今後もサポートして参ります。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	26	2	0	無回答 3 ・細かなところまで対応していただきありがとうございます。 ・後半もあれることなく、帰りもスムーズになり、きちんと先生の言うことを聞くのが本当にいつも感動します。本人の苦手なところも最後までやり、投げたりしないので精神面でも安定してきて、とても成長を感じることができました。 →ありがとうございます。職員一同、頂戴いたしましたお言葉を大切に、利用者様・保護者様にご満足いただける支援提供に今後も励んで参ります。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。